

《沖縄協同病院の理念》

- 患者様に信頼され、質の高い安全・安心な医療をめざします。
- 人権を尊重し、納得のいく説明と同意、情報開示を提供します。
- 地域と連携し、総合的な医療・福祉・介護の提供に努めます。

はいさい

沖縄協同病院・病院広報委員会

那覇市古波蔵4丁目10番55号

TEL.(098)853-1200

FAX.(098)853-1212

http://oki-kyo.jp

発行責任者 仲程正哲

新年度を迎えるにあたって

いよいよ2012年度がスタートします。沖縄協同病院も6月で開設4年目に突入し、外来患者数や入院患者数も大きく増えて、医療機関として発展する新たなステップが求められる年となります。地域における一定の役割も自覚的に追求していく必要がありますし、信頼される医療機関としての機能的・組織的な成長も追及しなければなりません。開設してこの3年間は、何かと慌しく患者様や組合員様、地域住民の方々の要望にこたえるのに、時間がかかったり、不十分だったりしたと思いますが、今後はしっかりと落ち着いた医療活動を行っていききたいと思います。



昨年は、医療機能評価を受審し認定を受けました。また、厚労省の医療の質の評価・公開推進事業に参加し、医療の質的な担保となる事業に挑戦してきました。今後は、この分野をさらに飛躍させることはもちろん、職員の接遇の向上をはじめ療養環境の整備など、安心でかかりやすい医療機関となるよう、様々な分野への取り組みを充実させていきたいと思っています。今年度も、沖縄協同病院をご利用いただき、多くのご意見をお寄せくださいますよう、よろしくお願いいたします。

事務長 名嘉共道

新入職員 オリエンテーション

3月28日(水)に新入職員のオリエンテーションが行われました。本年度の当院の新入職員数は47名で、その内訳は医師4名、薬剤師1名、助産師3名、看護師30名、臨床検査技師2名、理学療法士2名、作業療法士1名、事務4名でした。

職種	人数
医師	4
薬剤師	1
助産師	3
看護師	30
臨床検査技師	2
理学療法士	2
作業療法士	1
事務	4
合計	47



新入職員オリエンテーションの様子

病院の活動状況 <2月度>

- ・外来一日平均患者数：809人 (前年同月比+17人)
- ・入院一日平均患者数：272人 (前年同月比-11人)
- ・組合員利用率：50.3% (前月比-1.2%)

医師の動向 (帰任・退職)



入職 (3月1日) 山城 啓太 (救急センター)

退職 (3月末)

難波 芳道 (麻酔科)	伊波 悠吾 (研修医)
金城 繁正 (脳神経外科)	柏木 宏幸 (研修医)
小川 徹 (皮膚科)	木村 百合 (研修医)
	玉城 元之 (研修医)

専門研修帰任医師 (4月1日) 比嘉 清志郎 (整形外科)

家庭血圧測定のすすめ②

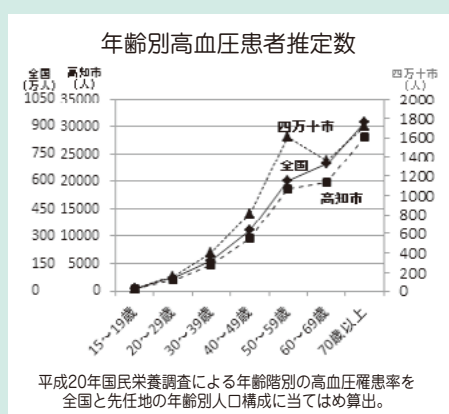
救急センター



前回、病院の血圧はあてにならない、いえ、家庭血圧は重要であり、日本人の研究で135mmHg当たりには大切な目安がありそうだとお話をしました。日本高血圧学会の高血圧治療ガイドラインでは、家庭血圧135/85mmHgを超えると高血圧と判断するという基準を設定しました。(二〇〇九年)是非、覚えていただきたい数字です。血圧の基準は、125/80mmHg未満を正常と判断し、それ以上・高血圧(135/85mmHg)未満を「正常高値」という境界領域を設けてあります。正常高値の方は四〜五年で三〇〜五〇%ほどの方が高血圧に進行するそうですので、経過観察が必要です。

残念ながら、人は年とともに血圧が上昇してしまうようです。この点に関して面白いのは、減塩目標についての研究です。加齢に伴って血圧が上昇しますが、「塩分摂取が多い人ほどより高くなる」ということが日本人を含めた全世界の人々での調査で判りました。減塩の目標値を決定するために、「二〇歳頃に120の収縮期血圧が七〇歳過ぎに135(高血圧の入り口ですよね)まで、すなわち五〇年で15mmHg上昇する」と仮定して計算したところ、「一日5.5gくらいで頑張るとその程度の血圧上昇になるとのこと、日本人の平均11gでは若いうちに高血圧になってしまいます。」

ではいったい、日本人は何歳から高血圧になるのだろうかと考えました。こんな研究は無いのですが、国民栄養調査では年齢毎の高血圧発生率が示されていますので、これから推測します。(図)この調査では四〇歳過ぎから発生率が増加し、とりわけ五〇歳代に急速に高血圧の方が増えることが判ります。私の先任地の高知医療生協で、「はじめて」高血圧の治療を開始した患者さんを調査したことがありますが、この時の平均年齢が六二歳でした。先にお話ししたように、五〇歳代で高血圧患者さんが急に増えるのなら、六二歳で初めて治療を開始するのであれば、すこし遅すぎはしないか?とも感じました。将来の動脈硬化性疾患の予防をするなら、遅れることなく必要な治療を開始するということはとても大切です。皆さんはどう思われますか?



画:内科医 上原和博

かりゆし会ピクニック(糖尿病患者会)

3月17日(土)に、漫湖公園(くじら公園)でかりゆし会ピクニック(グランドゴルフ)がありました。

当日の天気予報は雨、中止にするか不安を抱えながら集合時間がやってきました。日差しが少ない曇り空、心地よい風をうけながら公園まで歩いておきました。会員同士、久しぶりの再会に会話も弾みいつの間にか到着しました。

初めて参加した方が、場所を勘違いして迎えに行くハプニングもありました。ゲームは、1~3位とホールインワン賞を設け、8ホール2ゲームの合計点数で争いました。



参加者より、「週1回やってほしい」、「正しいルールの指導が必要」などの意見が聞かれました。皆笑顔で、楽しいひと時を過ごせてとてもよかったと思います。次回は、6月に総会を予定しています。

かりゆし会事務局担当 外来 金城清美



虹の箱とは患者さまの声を医療活動に反映させていくための投書箱です。

ご意見・ご要望

毎月通院しているので通院日には必ず売店に寄ります。

売店は品揃えが悪く店員の態度も悪い。客がレジにならなくても店員どうして内輪の話をしていたりする。前から変だとは思っていたが、プロとしての意識がない!レジに並ぶ客は皆イライラしている。古い方の病院の売店ではこんな事はなかった。品揃えも店員の態度も良く買物ができた!古い売店の店員を見習ってしっかりプロとして客に対応して欲しい。

ご返事

弊社事業の売店部門に対するご意見、ありがとうございます。お客様への接客・接遇は事業運営における重要課題として位置づけておりますが、ご指摘のとりの到達となっております。

弊社として引きつづき、重要方針として取り組みます。具体的には次の通りです。

<従業員の接遇>

顧客接客、接遇マナーの社内教育の制度化、社外研修への参加による技術力向上

<売店の品揃え>

商品管理、在庫管理、市場調査等の実施と分析

以上のご指摘に関わる弊社事業運営方針の定期的な点検、分析、改善を引きつづき強化する所存です。

診療時間・体制の変更

4月からの外来体制が変わります

小児科外来体制表

	月	火	水	木	金	土
午前	真栄城守克	真栄城守克	真栄城守克	真栄城守克	真栄城守克	新田宗秋
	新田宗秋	新田宗秋	新田宗秋	新田宗秋	新田宗秋	交代
午後	(アレルギー外来) 尾辻健太 ※予約のみ	第3週 乳児健診	[1ヶ月健診] 交代 ※産婦人科外来	(アレルギー外来) 尾辻健太 ※予約のみ	(神経外来14:00~) 喜納初子	第1・3週 (神経外来) 喜納初子 第4週 (アレルギー外来) 尾辻健太 ※予約のみ
				[ワクチン外来]	[ワクチン外来]	
夜間	比嘉千明	尾辻健太	雨積涼子	比嘉千明	雨積涼子	
			(神経外来) 喜納初子		(アレルギー外来) 尾辻健太 ※予約のみ	



<診療開始時間・受付終了時間>

午前 9:00 ~ 12:00
午後 13:30 ~ 16:30
夜間 18:00 ~ 20:00

◆午後は紹介患者様・専門外来予約患者様のみの診療となります。

◆アレルギー外来は午前(皮膚科外来) 午後(小児科外来)での診療となります。
◆20時(夜8時)以降は救急外来になります。

皮膚科外来体制表

	月	火	水	木	金	土
午前 一診	山城栄津子		山城栄津子	山城栄津子		
午後 一診					山城栄津子	

<診療開始時間・受付終了時間>

午前 9:00 ~ 11:00
午後 13:30 ~ 16:00

◆4月より火曜日・金曜日の午前と第2・第4土曜日の外来はありません。

◆予約優先制となっておりますが、検査や処置等により順番が前後する場合がありますのでご了承下さい。

◆予約外の患者様はお待ちいただく場合がありますがご了承下さい。

◆体制は急に変更になることもあります、事前にお問い合わせ下さい。

注:他の診療科も変更がございますので、詳しくはホームページや病院受付でご確認ください。

面会時間のお知らせ



○当院の面会時間

病棟	面会時間
4~8階病棟	午後3時00分~8時00分
ICU(集中治療室)	午前11時00分~11時30分 午後7時00分~7時30分

県内でインフルエンザが流行し当院でも2月7日より面会制限を行いました。入院中の患者様・ご家族の方に、ご迷惑とご不便をおかけしましたことをお詫び申し上げます。ご協力いただき、ありがとうございました。

面会制限は解除されましたが、時間外の面会は患者様の療養の妨げとなり、また防犯上の観点からも時間内の面会を徹底してまいりますので、ご協力お願いいたします。

師長室 砂川淳子

おきなわの自然

クレービ(ツルグミ)

小さい頃、今の時期になると母は毎日同じ言葉を繰り返して「クレービ(ツルグミ)採りにヤマンミー(山の中)に入るなよー。クレービを食へに鳥が来て、鳥を食へにハブが来るから」と頭の中は「今日はどの山に行こうかな」としか思っていない。

クレービの実は甘酸っぱい。実の色がオレンジで形がラグビーボールに似ていて、とても美味しそうに見える。

クレービの懐かしさは味ではなく、実の形と樹形、そして葉(裏が茶色)に対するものである。懐かしさに浸るうと思ひ、近くの山から苗を採ってきて植えたなら、とどろん枝を伸ばしていつか、あつという間に数になってしまった。クレービは「逆枝」という下向きの枝を出して、他の樹木に絡みついて成長する。そのため、枝を切って引っぱってもビクともしない。与那原大綱毘で旗頭の花飾りの骨組みにクレービの枝が使われているようだが、それを引っぱるのに車が使われるほどである。

奄美地方ではクレービの茎を陰干しにしたもの(クビキ茶)を神経痛、風邪予防、咳、喘息等に効果としてよく飲まれているという。沖縄では、泡盛にクレービの枝葉を浸けたものを「かぼく」と呼んで、老斑取りやサギグスイ、解熱、駆虫等に利用したようだ。

さて、がれきの受け入れについて、新聞にも目も前の前で溺れている人がいたら、皆が飛び込んで助けるだろう。しかし、子どもをおぶったままで飛び込んでいいのかという意見が載っていた。同感である。今受け入れるべきは、がれきではなく子ども達である。橋下市長は受け入れが進まない事に対し、「情けない国になった」と言っているが、その言葉はそのまま返したい。間違っていることに對しては「逆枝」を立てて抵抗しなければ...

とよみ生協病院 事務課長 金城稲子

